

# せつつ 議会だより

発行：摂津市議会  
編集：議会だより  
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /  
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)  
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.218  
2020.6.1

## 第1回臨時会を開催 新型コロナウイルス感染症に対する緊急支援策 一般会計補正予算を全員賛成で可決



令和2年第1回臨時会での採決の様子

令和2年

## 第1回定例会 第1回臨時会を開催

### 主な内容

- 定例会の概要……2 3
- 代表質問……4~10
- 令和元年度視察報告……11
- 議決結果一覧表……12

## 主な議案の内容・審議経過

令和2年第1回定例会が2月20日から3月27日までの37日間にわたり開かれました。

この定例会では、市長から提出された令和2年度当初予算など33件の議案を可決・同意し、1件の報告を受け、議員から提出された委員会条例の一部改正及び5件の意見書を可決しました。

### 令和2年度当初予算を可決

# 8会計総額 690億9102万4千円

一般会計予算をはじめとする8会計の当初予算については、2月20日の本会議で各予算の内容の説明を受け、3月6日の本会議で、委員会の所管に従い、総務建設・文教上下水道民生の各常任委員会、議会運営委員会、駅前等再開発特別委員会に審査を付託しました。

付託を受けた各委員会は3月11日・12日・13日・16日・17日・19日・25日の7日間でそれぞれ審査を行いました。

その後、3月27日に開催された本会議で、各委員長から報告を受け、賛成、反対のそれぞれの立場からの討論の後、採決を行い、いずれも可決しました。

### 令和2年度会計別予算の状況

▲印は減少

区分	会計名	当初予算額	対前年度増減率
一	一般会計	372億 2,400万円	6.9
特別会計	国民健康保険特別会計	98億6,835万1千円	▲0.9
	財産区財産特別会計	13億5,408万3千円	2.0
	パートタイマー等退職金共済特別会計	1,871万9千円	68.3
	介護保険特別会計	71億7,803万6千円	6.2
	後期高齢者医療特別会計	12億2,839万6千円	7.8
	水道事業会計	36億2,466万9千円	16.6
	下水道事業会計	85億 9,477万円	▲6.2
	総合計	690億9,102万4千円	4.2

#### 議案第19号

### 摂津市立認定こども園条例の制定を可決

本件は、市立保育所とせつ幼稚園を除く市立幼稚園を統合し幼保連携型認定こども園とするためのもので、小学校就学前の子どもに対する教育及び保育を一体的に提供するとともに、子育て支援を行うため、認定こども園として、市立べふこども園、市立とりかいこども園、市立子育て総合支援センターの3施設を設置するものです。

また、認定こども園は教育及び保育のほか、子育て支援事業、延長保育、預かり保育、一時預かり事業などの事業を行うこととするものです。

本件は文教上下水道常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。



#### 議案第20号

### 摂津市印鑑条例の一部改正を可決

本件は、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律により、成年被後見人の印鑑登録の資格が発生したことに伴い、所要の改正を行うもので、公布の日から施行となります。

本件は民生常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。

#### 議案第29号

### 摂津市営住宅条例の一部改正を可決

本件は、市営住宅への入居の際の保証人を不要とするため、所要の改正を行うもので、令和2年4月1日から施行となります。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。

## 議会日誌

2月	3月	4月	5月
5日 文教上下水道常任委員協議会	6日 本会議(2日)	27日 議会最終日	8日 議会運営委員会
7日 総合計画及び総合戦略等調査特別委員会	9日 議会運営委員会	25日 議会運営委員会協議会	11日 議会運営委員会
13日 総務建設常任委員協議会	10日 本会議(3日)	19日 駅前等再開発特別委員会	12日 総務建設常任委員会
17日 議会運営委員会	11日 文教上下水道常任委員会	18日 議会活動等検討委員会	13日 総務建設常任委員会
20日 議会運営委員協議会	12日 総務建設常任委員会	17日 民生常任委員会	14日 文教上下水道常任委員会
第1回定例会	13日 文教上下水道常任委員会	16日 民生常任委員会	15日 民生常任委員会
(2月20日から3月27日)	14日 総務建設常任委員会	15日 民生常任委員会	16日 民生常任委員会
本会議初日	15日 議会運営委員会協議会	18日 駅前等再開発特別委員会	17日 民生常任委員会
	16日 議会運営委員会	19日 駅前等再開発特別委員会	18日 民生常任委員会
	17日 議会運営委員会	20日 議会運営委員会	19日 民生常任委員会
	18日 議会運営委員会	21日 議会運営委員会	20日 民生常任委員会
	19日 議会運営委員会	22日 議会運営委員会	21日 民生常任委員会
	20日 議会運営委員会	23日 議会運営委員会	22日 民生常任委員会
	21日 議会運営委員会	24日 議会運営委員会	23日 民生常任委員会
	22日 議会運営委員会	25日 議会運営委員会	24日 民生常任委員会
	23日 議会運営委員会	26日 議会運営委員会	25日 民生常任委員会
	24日 議会運営委員会	27日 議会運営委員会	26日 民生常任委員会
	25日 議会運営委員会		27日 民生常任委員会

## 摂津市立葬儀会館条例の一部改正を可決

本件は、市外の方も葬儀会館を使用することができよう利用者枠の拡大を図るため、所要の改正を行うものです。市外利用者の使用料は、式場及び控室の使用料を22万5千円（葬儀の

みの場合は18万円）、安置室の使用料を24時間ごとに4

千500円、祭壇の使用料を7万5千円とするもので、令和2年7月1日から施行となります。

本件は民生常任委員会の審査を経て3月27日の本会議で可決されました。

## 令和2年

### 第1回臨時会を開催

4月23日、令和2年第1回臨時会が開かれました。

この臨時会では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援策として、売り上げが減少した市内飲食サービス業や小売業者に10万円、また、市内の児童扶養手当を受給するひとり親世帯に5万円の激励金を給付するもので、あわせて1億4千533万5千円の補正予算案を提出しました。議会は同日、提案説

## 教育委員会委員の任命、固定資産評価員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

議会は、2月20日の本会議で教育委員会委員の山手知榮子氏の任期満了に伴い、坂井知子氏を任命することに同意しました。

次に、固定資産評価員の西村勝彦氏の辞任に伴い、中西利之氏を選任することに同意しました。

また、固定資産評価審査委員会委員の玉井敬浩氏の任期満了に伴い、引き続き同氏の選任に同意しました。

### ○教育委員会委員 坂井知子氏

住所 千里丘東四丁目

### ○固定資産評価員 中西利之氏

住所 香露園

### ○固定資産評価審査委員会委員 玉井敬浩氏

住所 千里丘東四丁目

## 意見書



3月27日の本会議で、次の意見書を可決し、国会及び関係行政機関に送付しました。

### ○議会議案第2号

都道府県ごとに毎年各地で開催されている「全国豊かな海づくり大会」の大阪開催を求める意見書

### ○議会議案第3号

大規模災害時の防災・減災・縮小対策のために必要な施設整備等に活用できる「緊急防災・減災事業債」の期間延長を求める意見書

### ○議会議案第4号

気候危機・気候非常事態を前提とした地球温暖化対策のさらなる強化を求める意見書

### ○議会議案第5号

国立感染症研究所の機能強化を求める意見書

### ○議会議案第6号

中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

## 議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします

○年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。  
○葬祭に際して、櫛、香典、供花、供物、弔電等をしな

い。  
○結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしな

い。  
○各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしな

い。  
○中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。  
○新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。

○後援会名義で前記の行為を行わない。

# 代表質問

2月20日に市政運営の基本方針の説明が行われ  
これに対して、3月6日・9日に各会派が代表質問を行いました。  
主な内容は以下のとおりです。

## 日本共産党

### 質問者



安藤 薫



弘 豊  
(質問時間45分)



増永 和起



野口 博

### ◆国の予算案や消費税増税の影響について

#### 問

消費税増税の打撃に加え、新型コロナウイルスの影響が経済に追い打ちをかける中、暮らし応援の経済財政政策に抜本的に転換することが必要と考えるが見解を伺う。

#### 答

【市長】国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」に協調して、実施すべきものは実施したい。消費税増税の影響は多くの市民に及ぶものと認識しており、低所得者に配慮した施策や景気対策と合わせて、商品券発行事業など

### ◆総合計画と行政経営戦略について

#### 問

総合計画は市政運営の軸となる最上位の計画。行政経営戦略へと切り替える意図を問う。また、「第4次総合計画」策定時のように市民と共に作り上げていくという作業が必要と考えるが見解を伺う。

#### 答

【市長】「第4次摂津市総合計画」及び「摂津市まちづくり」と創生総合戦略を一体化させるとともに、各分野別計画との関係も明確化し、より市民にわかりやすい計画

行政にする。

#### 答

【市長公室長】第4次総合計画の基本構想は引き続き5年間延長する。個別分野計画の策定時にニーズ調査や審議会等での議論で市民意見を把握し、分野計画との関係性を明確化することで市民の意見をより反映した行政経営戦略となるよう努める。

### ◆ジェンダー平等社会を目指す取り組みについて

政府が女性活躍社会と旗を振る一方で、「ジェンダーギャップ指数が日本は153か国中121位」に示されるようにまだまだ根深い女性差別がある。問題意識を伺う。

#### 答

【市長】誰もが性別に関わらず平等に機会を与えられる社会。SDGsの目標5にもジェンダー平等として女性のエンパワーメントの実現について明記され、行政としても重要な取り組みと考えている。

#### 問

大阪府の示す統一保険料に向けた3年連続の大幅値上げが市民の暮らしを圧迫して

いる。この先も大阪府の言う通りの連続値上げを続けていくのか見解を問う。

#### 答

【市長】6年間の激変緩和措置を講じながら府内統一保険料を目指している。被保険者の負担感を考慮し、段階的な改定となるよう努めている。

### ◆高齢者・障害者・生活困窮者支援について

消費税は低所得の人ほど負担の重い税金であり、さらに政府は全世代の社会保障を削減しようとしている。市長は日頃、「弱者の視点を大切に」と言っているがどのような姿勢で取り組むのか。

【市長】国の動向を注視しつつ、市民が安全・安心、健康に暮らしていく市政運営を行う。社会保障施策の充実については、限られた予算ではあるが、引き続き市民目線と弱者の視点を忘れずに取り組んでいく。

### ◆地元商工業 地域経済の発展について

消費税増税、複税率やカード決済の導入が経営を圧迫している。さらに、新型コ

ナウイルスの影響が追い打ちをかけている。現状認識と中小企業・小規模事業者を守る具体的な取り組みを伺う。

**【市長】**政府は「緩やかな回復基調を続けている」との景気判断を維持しているが、新型コロナウイルスの感染拡大によって厳しい状況にあると認識している。

**【市民生活部長】**府内でもトップクラスの中小企業資金融資事業をはじめ、先端設備等促進計画の認定、MOBILITYと連携し事業所間の交流・連携の促進、セッピスクラツチ発行事業を実施。新型コロナウイルスへの対策では、国・府と連携し、「緊急資金の創設」「相談窓口の設置」の情報などをホームページに掲載している。

◆地球温暖化防止地域計画について

**問** 地球温暖化による気候変動が「気候非常事態・気候危機」と言われる中、市として市民と共にでき得ることを最大限追及すべきと考えるが見解を伺う。

**【市長】**近年、地球温暖化が一因と考えられる大規模な災害が、毎年のように発生しており、気候変動の影響が深刻な状況にある。一昨年の台風21号では、本市も大きな被害を受け、対策の必要性を思い知らされた。地域計画の改定にあたり、気候変動への対策についても市民、事業者、行政のそれぞれが取り組める有効な施策について、策定委員会で議論いただきたい。

**問** 摂津市の子どもの貧困の実態を把握するために、実態調査を行い市役所全体でその対策を推進するための組織編成と「貧困対策計画」の策定を行うべき。見解を伺う。

**【教育長】**現在策定中の「摂津市子ども子育て支援事業計画」の中に盛り込む。国において、子どもの貧困に関する調査について検討が行われているので、国・府の動向を注視しながら取り組む。

◆安全安心の全員喫食に向けた中学校給食の見直しについて

**問** 多くの保護者、市民が小学校と同じような自校調理全員喫食を求め署名やアンケート活動に粘り強く取り組んでいる。学校給食の教育的観点から、貧困対策という観点から課題認識について伺う。

**【教育長】**小学校では、給食を教材とした食育も展開しているが、中学校では選択制であるがゆえに課題があることは認識している。また、子どもの貧困については、「社会で子どもを育てる」ことの大切さも認識している。十分な栄養を取れない子どもについて何が必要か、そのような点も踏まえて、今後の中学校給食について研究していきたい。

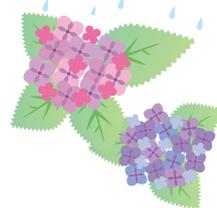
日本共産党の  
その他の質問項目

- ・大阪都構想と摂津市の関係について
- ・戦後・被爆75年の年、核兵器廃絶の取り組みについて
- ・地域防災計画の改訂について
- ・阪急京都線連続立体交差

公明党

- ・事業について
- ・千里丘駅西地区まちづくり事業について
- ・生活権を保障する視点での公共交通体系について
- ・鳥飼まちづくりブランドデザインについて

- ・学童保育の充実について
- ・少人数学級の拡大について



質問者



福住 礼子



水谷 毅



藤浦 雅彦  
(質問時間50分)



村上 英明



南野 直司

ために、全庁挙げて取り組むことに対する認識を問う。

**【市長】**今後とも、多様性と包容性のある社会の実現に向け、取り組んでいく。

**問** 具体的な取り組みを問う。  
**【市長公室長】**「摂津市行政経営戦略」やSDGsの

**問** 財政及びグローバル課題について、SDGsについて、達成の

関連付けを検討する。

◆未来を見据えた魅力あるまちづくりの推進

【市長】「市民の摂津市への愛着や誇りの醸成」協働人口の増加」の達成を果たすため、関係機関とも連携を図り、職員一丸となって魅力発信、魅力づくりに取り組み。

【市長】「安全安心」「健康」「こども」を重点テーマとするまちづくりの実現に向け、市の顔にふさわしいコンセプトづくりに取り組む。

◆安全安心のまちづくりについて

【市長】「安全安心」「健康」「こども」を重点テーマとするまちづくりの実現に向け、市の顔にふさわしいコンセプトづくりに取り組む。

【市長】「前回改訂の平成27年以降の法令改正や国・府の防災計画の改定内容、大坂北

部地震の検証結果や台風21号の被災経験を踏まえ、より実効性の高い計画とする。

【建設部長】「空き家バンク」の設置は難しく、現在、民間不動産事業者との連携により、空き家の貸し出し、売買といった活用がスムーズに行われる仕組みづくりを進める。

◆健康づくりで市民の健康寿命を延ばす取り組み

【保健福祉部理事】特定健診の受診率向上に向け、受診機関と受診日の増設や、人間ドック助成の拡充について、また北大阪健康医療都市の路上喫煙禁止地区指定への取り組みについて問う。

【保健福祉部理事】特定健診では、人間ドックの助成費の拡充などを図るとともに、令和元年度で試験的に行った出張特定健診の効果検証を進

める。がん検診では、近隣市の医療機関と連携し、乳がん検診の受診機会の拡大に努める。北大阪健康医療都市の路上喫煙禁止地区指定については、今後吹田市と協議する。

【市長】健康では、「健康寿命延長の取り組み」及び「健康・医療関連企業の集積」が、本市全体の健康づくり推進や地域産業の振興にも寄与するものと期待でき、こうした取り組みを全国にどんどん発信していく。

◆子どもや若者の健やかな成長について

【保健福祉部理事】令和2年7月頃から令和3年6月頃までの委託を予定し、効果をしっかりと検証したうえで、令和4年度にはふさわしい仕組みを構築する。

【市長】これまで以上に一貫した体制により、妊娠期間から子育て期までの切れ目のない支援を実施していくとともに、出産後間もない母親の支援を行う「産後ケア」などの新事業を展開し、子育てしやすいまちの実現をめざすため、子育て世代包括支援センターの開設にともなう新たな事業について問う。

一開設の目的を問う。

【市長】これまで以上に一貫した体制により、妊娠期間から子育て期までの切れ目のない支援を実施していくとともに、出産後間もない母親の支援を行う「産後ケア」などの新事業を展開し、子育てしやすいまちの実現をめざすため、子育て世代包括支援センターの開設にともなう新たな事業について問う。

【保健福祉部理事】子育て世代包括支援センターの開設にあたり、相談支援等を全般に担う母子保健コーディネーターを増員し体制強化を図る。新たに「産婦健診」「産後ケア」「産前産後サポート事業」などを展開する。

◆次世代育成部長 施設整備

【次世代育成部長】施設整備については、保育連盟と連携しながら定員拡大や、新設保育園の整備を進める。また、令和4年度にはせつつ幼稚園を「公私連携幼保連携型認定こども園」として民営化を予

定しており、保育士の確保については、これまでの取り組みに加えて、業務負担軽減を図るための保育支援システムの導入補助も実施している。

【市長】地域福祉計画を全ての福祉計画の上位計画に位置付け、地域の力を結集することで「地域共生社会」の実現を目指す。社会福祉協議会の「やまなみプラン」も本市の地域福祉計画のアクションプランに位置付けることで、地域福祉の推進において大変重要な機関として、しっかりと課題や目標を共有し、地域共生社会の実現に努める。

◆認知症サポーターの近隣チームによる認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を行う「チームオレンジ」の創設について問う。

【保健福祉部理事】市が「こ

ディネーターとなり、認知症の人の悩みやニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組みである「チームオレンジ」は、第8期プラン策定に向け検討する。

**問** 介護予防や外出を促し、人との交流等を目的とした「つどい場」の現状と、今後の展開について問う。

**答** 【保健福祉部理事】市民団体等への委託型として7か所、地域住民への補助型として12か所実施。今後も補助型つどい場の拡充に取り組む。

**問** 医療や介護が必要な状態になっても、できるだけ住み慣れた地域での生活を可能にする「地域包括ケアシステム」に向けた医療と介護と福祉の連携について問う。

**答** 【保健福祉部理事】これまで「医療と介護の連携シート」や、お薬手帳に貼付する「ケアマネシート」などを作成。「医療・介護つながりネット」により、日頃から連携しやすい関係づくりを進める。

◆教育・生涯学習・スポーツの推進について

**問** 子ども達の熱中症対策として、体育館のエアコン整備について問う。

**答** 【教育次長】今後、どのような設置方法が可能であるのか施設の状況などを踏まえ、調査・研究を行う。

**問** 文部科学省の「GIGAスクール構想」を受けた教育委員会の取り組みを問う。

**答** 【教育長】まずは令和2年度中に児童・生徒が、一斉に校内でタブレット端末をインターネットに接続しても、支障のないように大容量高速通信ネットワーク環境を整備し、その後、全小・中学生に対し一人一台のタブレット端末を配備していきたい。

**問** 小学校教室に電子黒板機能付きプロジェクターの設置について問う。

**答** 【教育次長】より効果的な授業が行われるように、適切な大型提示装置の導入について研究していく。

◆環境・産業振興・その他について

**問** 地球温暖化対策に対する市

長の思いを問う。

**答** 【市長】気候変動のスピードの速さに少しでもブレーキをかけるためには、一人一人が地球温暖化防止を意識し、行動することが重要である。スマートフォンプリを導入し、エコアクションを展

**問** 開示することについて問う。

**答** 【環境部長】スマートフォンプリを導入することによって、これまで本市の温暖化対策の取り組み課題でもあった、若者や子育て世帯への浸透という点で、効果的なことから、先進市の事例を、さら

**問** 研究していきたい。

**問** 第2期産業振興アクションプランにける市長の思いを問う。

**答** 【市長】本市の強みである「産業のまち」をさらに伸ばし、弱みを新たな強みとする計画とする。

けた取り組みを問う。

**答** 【建設部長】十二高槻線の正雀工区では、高架橋工事が進められている。また大阪中央環状線との交差部では、令和9年の鳥飼仁和寺大橋の無料化を見越し、実施可能な整備を大阪府に提案し、大阪府の都市整備中期計画案に位置付けられるように働きかけていく。

◆「まちごと・丸ごと防災」の更なる推進について

**問** 防災危機管理課を設置する目的について問う。

**答** 【市長】昨今の自然災害の頻発と激甚化に加え、日々の暮らしを脅かす凶悪事件なども発生している。

そこで防災部門と防犯部門を統合した防災危機管理課を設置することにより、有事の

自民党・市民の会

質問者



松本 暁彦



嶋野 浩一郎 (質問時間40分)



光好 博幸

**問** 淀川河川敷の利用について舟運の活用について問う。

**答** 【市長】淀川の河川敷には河川公園が整備されており、

多くの方が交流を図る空間であると共に、鳥飼地区の活性化にも寄与する貴重な場所だ。

これまでも環境整備や舟運の利活用について国へ要望を行っており、現在では「淀川水系河川整備計画」に舟運の活性化も位置づけられており、淀川大堰に閘門を設置する計画が進められている。この機会を捉え、実現に向けて働きかけていく。

◆安全で快適な道路交通環境について

**問** 市内道路交通網の充実に向

際には他の部署の先頭に立ち、リーダーシップが発揮できる体制を整えていく。

### ◆子育て世代包括支援センターの設置について

【子育て世代包括支援センター】の設置について  
母子保健業務を教育委員会が担うことの効果を伺う。

【次世代育成部長】子どもに関する窓口が一本化することで、市民に解りやすくなるほか、妊産婦や児童に関する情報が集約され、相談時における経過の把握、緊密な連携がより円滑に進められる。

今回の移管に伴い、妊娠期から子育て期、更に学齢期までの切れ目ない支援体制を構築していく。

### ◆待機児童対策について

【次世代育成部長】地域子育て支援事業として集会所を活用した一時預かり事業を行うことは可能だが、人員の確保を含め事業を担う団体が必要となる。

実施場所や関係団体など現在ある資源を活用し、事業実施に向けて検討していく。

### ◆児童・生徒の学力向上について

【教育次長】夏休みに、外国語指導助手の協力のもと、数日間の英語だけの「コミュニケーション」を経験する事業を行った。これにより、英語を更に学び、話せるようになりたいと考えている生徒の意欲向上に繋がったと捉えている。

また令和2年度には「キャリア教育等未来を考える」大阪モデルプラン』を市内の中学校1校で実施し、学習成果やアイデアを府内フォーラムで発表する機会を設けていく。

【集まれ未来のメタリスト】摂津市体感プロジェクト2020〜について  
事業の目的を伺う。

【市長】一流のスポーツ選手ほど周囲に対する感謝の気持ちを持ち、またスポーツにはルールを守ることや他者を思いやる心を養うなど、子どもが成長に良い影響を与えてくれるものと捉えている。

この事業を通して、スポーツに取り組む子どもたちの心を刺激すると共に、徳育の充実にも繋げていく。

【保健福祉部理事】手指消毒液やマスクは不測の事態に備え、備蓄品として確保しているほか、一部関係団体から備蓄品が不足した場合には提供してもよいとの申し出も

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

【保健福祉部理事】手指消毒液やマスクは不測の事態に備え、備蓄品として確保しているほか、一部関係団体から備蓄品が不足した場合には提供してもよいとの申し出も

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

## 改革クラブ

質問者  
  
渡辺 慎吾  
(質問時間35分)

  
森西 正

【保健福祉部理事】手指消毒液やマスクは不測の事態に備え、備蓄品として確保しているほか、一部関係団体から備蓄品が不足した場合には提供してもよいとの申し出も

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

【市長】魅力ある資源の一つ

【市民が元気に活動するまちづくり】  
鳥飼地区の資源の活用PRについて伺う。

にするとまちづくりについて

問 温室効果ガスの具体的な取り組みについて問う。

答 【市長】旧味舌小学校跡地に建設する体育館に太陽光発電設備、味生小学校第二中学校・第三中学校にはLED照明を導入する。また、太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入支援事業を実施する。

◆暮らしにやさしく笑顔があふれるまちづくりについて

問 新型コロナウイルスによる肺炎対策を行政はどのように考えているのか問う。

答 【市長】市民がパニックに陥ることがないように、医療機関等の備蓄品の状況の把握に努めている。

答 【教育長】学童保育では、対面で座ることなく、こまめな換気、ドアノブやテーブルの消毒を徹底に行っている。

◆誰もが学び、成長できるまちづくりについて

問 学力向上の取り組みについて問う。

答 【教育長】本市小学校の平均は、ほぼ全てで向上、約4割が府平均を超えている。中学

校は横ばいである。以前は全国学力調査を注視していなかったところもあったが、今は重きを置いている。

問 度々起きる教員の不祥事について問う。

答 【教育長】全校長、教頭に注意指導し、指導主事を全校に派遣し、全教職員に対する

民主市民連合



榎村 一臣 (質問時間35分)

◆安全で快適な道路交通環境について

問 昨年5月、滋賀県大津市で発生した交通事故を受け、これまでの取り組みと今後の予定を問う。

答 【市長】国から発出された、緊急安全点検の実施要領に基づき、昨年10月に対策案をまとめたところである。未就学児の交通安全対策は、閣議

研修を実施した。

◆地域組織の再構築について

問 「つながり・絆づくり」について問う。

答 【市長】近年、人間関係は希薄になっており、人と人をつなぐ大切で「つながり」を醸成し、「絆」へと昇華していくことが大切である。



三好 義治

◆健康づくりに関する

問 本市における健康づくりへの市長の思いを問う。

答 【市長】誰もが人生の終焉までを、いきいきと健康で暮

らし続けるためにも、健康づくりの取り組みは大変重要であると考える。これまで本市では、ウォーキングコースや健康器具の設置など、まち全体で健康への機運を高めるための施策を展開してきた。令和2年度については、新たにノルディックポールを活用したウォーキングにも取り組み、さらなる健康への機運醸成に努めてまいりたい。

◆スポーツ環境の充実について

問 スポーツ環境の充実に向けた、新体育館建設にかかる経過や機能、方向性について問う。

答 【市長】味舌地域への体育館建設の経過については、用途地域上の課題があったが、来年度の工事着工に向け、実施設計を行っていく。新体育館の機能は、球技ができる第一体育室をはじめ、武道やダンスができる第二体育室や個人でも活用できるトレーニングルーム、消防分団の屯所の設置を計画している。新体育館の方向性は、団体だけではなく、個人でも気軽にスポーツや健康づくりができる施設として整備を進める。

◆子育て世代包括支援センターについて

問 妊娠期からの支援を教育委員会で行うことについて、学校教育の視点をふまえて、その意義を問う。

答 【教育長】学校教育の大きな柱には、確かな学力、豊かな心、健康・体力の向上、いじめ、不登校、虐待などの今日的課題への対応などがある。これらの課題が、学齢期に入ってから、顕著になった場合には、適切な支援・指導を学校で実施するために、妊娠期や就学前の家庭状況や支援経過を十分にふまえ、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど専門職を交えて、対応・方針を早期に確立することが重要であると認識している。就学前の保育・教育、地域・家庭での適切な関わりを目的とした子育てネットワークの構築など、様々な取り組みに加えて、今回の機構改革で、出産前からの家庭の状

況や乳幼児期の子どもの様子などの情報共有がさらに進むものと考ええる。

民主市民連合の  
その他の質問項目

- ・災害対策について
- ・待機児童対策について
- ・教員の働き方改革について



大阪維新の会



三好 俊範  
(質問時間35分)



香川 良平

◆新型コロナウイルス感染症  
対策について

【問】 初期対応が大切であるが、摂津市は府の要請の後、国から要請があるまでイベント自粛をしなかった。初期対応は適切だったのか。  
また、他市では、備蓄マスクを市民や、医療機関、学童保育、保育所に配付している。後発でも問題ないので、市民のためになる、不安を少しでも解消できる対応を早急にとってもらうよう要望する。

【答】 【市長】市民の健康や生活に最適と思われる決断をしてきたと考えている。

◆中学校給食について

【問】 中学校でも全員喫食を求めて毎回訴えてきたが、今回の契約では喫食率10%を達成するという市側の主張を聞いてきた。当初、喫食率30%の目標を10%に下方修正した中学校給食の契約が、来年度で期限となるが、達成できるのかを問う。

【答】 【教育長】年々喫食率は微増

しているものの、目標喫食率10%の達成については厳しい状況である。

【問】 年間0.35%の伸び率で、このままいけば10%の目標達成まであと14年かかる計算になる。いつ方向転換を考えているのか。

【答】 【教育次長】令和3年度から令和5年度までの3年間は、デリバリー方式選択制を実施し、中長期的なあり方を研究していく。

◆水害対策について

【問】 下水は単純計算で年間33億円赤字、今後は管路の工事もあり経営は大丈夫なのか。持続可能な経営を要望する。

【答】 【上下水道部長】赤字体質は依然として続き、改築更新費用等の推移によっては厳しい経営状況が続くことも考えられるため、状況を見きわめながら持続可能な事業運営に努めていきたい。

◆ファシリテイングマネジメント  
について

【問】 財政見直しには摂津市が破綻するとあり、さらにそこには公共施設整備費約100

0億円の記載がない。そのために施設の建て替えではなく長寿命化を図っている。この見直しの中で、味舌地域に新体育館を建設するのは計画に逆行しているのではないか。

【答】 【市長】施設の維持運営方針として、集約化・複合化等を掲げており、新体育館は計画の趣旨に沿ったものとなる。

大阪維新の会  
その他の質問項目

- ・シティプロモーション戦略について
- ・鳥飼地域のグラウンドデザインについて

- ・避難所について
- ・阪急京都線連続立体交差事業について
- ・阪急正雀駅前の道路の整備について
- ・自転車活用の推進について
- ・ごみ処理の広域連携について
- ・「子育てするなら摂津市」について
- ・高齢者施策について
- ・ICT教育の推進について
- ・中小企業支援について
- ・摂津市行政経営戦略について
- ・RPA導入について

本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館 ・鳥飼図書センター ・各公民館
- ・市役所の情報コーナー ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター(コミュニティプラザ内)

なお、令和2年第1回定例会の会議録は、令和2年5月下旬頃から閲覧できるようになる予定です。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを投稿しています。また、市議会のしくみや傍聴の手続き、過去の議会日より、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。



本会議の映像を配信しております

市議会ホームページで本会議の様子をライブ及び録画で配信しております。スマートフォンでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

なお、都合により一部の日程で音声のみの提供となっております。ご了承ください。

摂津市議会 検索 (http://www.2city.setsu.osaka.jp/gikai/)

議会の政策立案機能を充実、強化し、今後の市政に反映させるため、先進市の行政視察を行っています。今号では、昨年度、行政視察を実施した4つの委員会の報告を掲載します。

## 総務建設常任委員会

令和元年5月23日～24日

<視察項目>

- 熊本県宇土市「熊本地震について」
- 佐賀県佐賀市「自転車利用環境整備について」

宇土市では、平成28年4月に発生した熊本地震により市庁舎も被災し、市の業務も一時停止する事態となったが、本部機能を市民体育館に移転し、駐車場にテントを張り、災害対策本部を立ち上げて復旧・復興に向けて取り組んでこられた事例を視察しました。

佐賀市では、全国的に歩行者対自転車の事故が増加していることを受け、佐賀市自転車利用環境整備計画を策定し、自転車利用環境の方向性を示し、自転車の「安全、便利、快適かつモラルを意識できる走行環境の実現」を目指す取り組みについて視察しました。



## 民生常任委員会

令和元年5月15日～16日

<視察項目>

- 東京都足立区「『あだちベジタベライフ』と糖尿病対策について」
- 群馬県前橋市「まえばしフードバンク事業と食品ロス削減の取り組みについて」

足立区では、住んでいれば自ずと健康になれるまちを目指した「もっと笑顔、もっと長寿 あだち元気プロジェクト」を推進し、住民の食生活に着目した「あだちベジタベライフ」の取り組みを中心とした、効果的な健康寿命延伸施策について視察しました。

前橋市では、全国で初めて自治体による全面委託でフードバンク事業を行っており、全国ではNPOなど民間団体が担い手の中心で事業の継続性が問題となるフードバンクの取り組みにおいて、官民連携のモデル

として注目されている食品に関する環境施策についての取り組みを視察しました。



## 文教上下水道常任委員会

令和元年5月22日～23日

<視察項目>

- 千葉県我孫子市「子どもの居場所づくり事業について」
- 埼玉県戸田市「保育士確保・定着化への取り組みについて」

我孫子市では、市内の小学生を対象に学校施設を活用して「あびっ子クラブ」を設置し、子どもたちの活動をサポートするスタッフとして保護者や地域の方々を配置して、放課後等に安全で安心な居場所を作り、地域で子どもたちを育てている取り組みを視察しました。

戸田市では、保育士にとって「魅力ある・働きやすい・保育の質の高い保育園」となるよう、市内保育関係者と行政が一丸となって取り組む市独自のプロジェクトを推進し、市内民間保育園の保育士の安定確保と定着化

を図る環境を作る取り組みについて視察しました。



## 議会運営委員会

令和2年1月28日～29日

<視察項目>

- 愛知県尾張旭市「議会改革について」
- 愛知県豊明市「議会改革について」

尾張旭市では、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会において、議案、請願・陳情及び所管事務調査の議員問討議を実施されており、他の委員と意見を交わすことで論点を明確にするとともに議論を深める取り組みを視察しました。

豊明市では、議員自らが地域へ出向き、議会としての考え方や活動内容を報告するために実施されている議会報告会と、休会中でも議長の権限で会議を再開し、災害等の緊急時に迅速に対応できるように実施されている通年議会について視察しました。





# 令和2年 第1回定例会・第1回臨時会議決結果一覧表

件名 ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席	会派・議員名		維新の会	改進黨	公明党	市民の党	日本共産党	民主市民	採決結果	議決結果						
	議員名	議員名	三好俊範	香川良平	渡辺慎吾	森西正毅	福住礼毅	南野直彦			村上英明	嶋野浩朗	光好博	弘安藤豊	野口和起	増永義治
議案第1号 令和2年度摂津市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第2号 令和2年度摂津市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第3号 令和2年度摂津市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第4号 令和2年度摂津市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第7号 令和2年度摂津市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第8号 令和2年度摂津市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第19号 摂津市立認定こども園条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第32号 摂津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案第33号 摂津市立幼稚園条例を廃止する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「公明党」村上英明)は可否同数を除き議決に加わりません。

## 第1回定例会 全員賛成の議案

議案第5号 令和2年度摂津市財産区財産特別会計予算 (可決)	議案第24号 摂津市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第6号 令和2年度摂津市パートタイマー等退職金共済特別会計予算 (可決)	議案第25号 職員等のサービスの宣誓に関する条例及び議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第9号 令和元年度摂津市一般会計補正予算(第4号) (可決)	議案第26号 摂津市会計年度任用職員の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第10号 令和元年度摂津市水道事業会計補正予算(第3号) (可決)	議案第27号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第11号 令和元年度摂津市下水道事業会計補正予算(第2号) (可決)	議案第28号 摂津市手数料条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第12号 令和元年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (可決)	議案第29号 摂津市営住宅条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第13号 令和元年度摂津市介護保険特別会計補正予算(第4号) (可決)	議案第30号 摂津市健康づくり推進条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第14号 教育委員会委員の任命について同意を求める件 (同意)	議案第31号 摂津市立葬儀会館条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第15号 固定資産評価員の選任について同意を求める件 (同意)	議会議案第1号 摂津市議会委員会条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第16号 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件 (同意)	議会議案第2号 都道府県ごとに毎年各地で開催されている「全国豊かな海づくり大会」の大阪開催を求める意見書の件 (可決)
議案第17号 市道路線認定の件 (可決)	議会議案第3号 大規模災害時の防災・減災・縮災対策のために必要な施設整備等に活用できる「緊急防災・減災事業債」の期間延長を求める意見書の件 (可決)
議案第18号 市道路線廃止の件 (可決)	議会議案第4号 気候危機・気候非常事態を前提とした地球温暖化対策のさらなる強化を求める意見書の件 (可決)
議案第20号 摂津市印鑑条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	議会議案第5号 国立感染症研究所の機能強化を求める意見書の件 (可決)
議案第21号 摂津市災害対策本部条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	議会議案第6号 中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書の件 (可決)
議案第22号 摂津市附属機関に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	
議案第23号 摂津市監査委員に関する条例及び摂津市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)	

## 第1回臨時会 全員賛成の議案

報告第2号 摂津市税条例等の一部を改正する条例専決処分報告の件 (承認)	議案第35号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第34号 令和2年度摂津市一般会計補正予算(第1号) (可決)	議会議案第7号 摂津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)

議会の傍聴について

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。令和2年第2回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。  
※新型コロナウイルス感染症対策により傍聴の自粛をお願いする場合があります。

**本会議** 6月11日(木)、6月25日(木)、6月26日(金)

**常任委員会** 6月12日(金)、6月15日(月)

**駅前等再開発特別委員会** 6月17日(水)

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。(本会議の映像配信については10ページをご参照ください。)



セッピー

「議会だより」は発行日3日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者 近畿ポストイン協同組合(フリーダイヤル 0120-931-629)へ